



サルビア

令和3年6月1日

第16号

本を手にとる子どもに・・・

絵本「はらぺこあおむし」の作者 エリック・カールさんが5月23日お亡くなりになりました。91才だったそうです。ニュースでも取り上げられていましたので、ご存知の方も多いかと思いません。職員室で学校図書館事務の尾内さんとそんな話をした数日後、図書館にエリック・カールさんの特集コーナーができていました。「はらぺこあおむし」の他にもたくさんの彼の作品が赤堀東小の図書館にはあったのですね。



入口を入ってすぐのコーナーです。「はらぺこあおむし」は貸し出し中でした。



この他にも、教職員のおすすめの本を並べたコーナーもあります。風も通り、明るく気持ちの良い図書館です。子どもたちが一冊でも多く本を手取るようにいろいろと工夫しています。コロナ禍で遠くに出かけることが難しい今日ですが、本なら遠い国へも、宇宙へも、戦国時代へもあつという間に連れて行ってくれます。本の世界は自由です。

□4年生もタブレットを使いました□

5月27日(木)4年生のタブレット使い初めです。黒板には『お友達と学習する』と書かれています。タブレットを使って各自自分の課題を解き進めることもできますが、自分の考えや導き出した答えなど友達同士で共有し、話し合う時にも便利です。この日は自分が作成したカードを相手に送って共有する活動を行いました。指示を聞き逃してしまって「また最初から・・・」といった子もいましたが、まずはどんどん使って失敗から学ぶのも良いことです。



授業の開始にあたり、先生から言われた言葉。
「学習に使うためのタブレット、大切に使いましょう。」